

東海市における未来につなぐ緑の都市づくり（防災・安全）

計画概要

◆計画期間 平成 29 年度 ~ 令和 3 年度

◆計画の目標

「未来につなぐ緑の都市づくり」の実現に向けて、防災拠点としても機能する緑あふれる都市公園の整備を目指す。また、公園施設長寿命化計画に基づき適切な改築工事等を実施し、公園利用者の安全・安心の確保を目指す。

◆計画の成果目標（定量的指標）

指標①: 緑陽公園において災害時に広域避難場所等に活用できるオープンスペースを1,600㎡から8,600㎡に増加

指標②: 一人当たり公園面積を10.6㎡/人から12.1㎡/人に増加

指標③: まちの公園・街路樹などに満足している市民の割合を69.8%から70.0%増加

指標④: 公園利用者の安全・安心の確保のため、老朽化した公園施設の改築工事等を実施した施設数を3施設から23施設に増加

評価内容

◆交付対象事業の進捗状況

交付対象事業	事業費※	事業の実施状況	進捗率※
A 都市防災・公園事業	1,196百万円	<ul style="list-style-type: none"> ・緑陽公園の用地取得率 約60.2% ・整備完了(供用開始)面積率 0% ・廻間公園の整備完了(供用開始)面積率 100% ・老朽化した施設の改修が行われた施設数 11施設 	45%
B 関連社会資本整備事業	0百万円		%
C 効果促進事業	34百万円	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した公園施設の改築が実施された公園数 1公園 	97%
合計	1,230百万円		

※事業費は実績額

※進捗率(%)は各事業の計画に対する実施割合

◆事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況 (別紙1)

別紙1参照

Ⅱ 定量的指標の達成状況

指標①(緑陽公園において災害時に広域避難場所等に活用できるオープンスペースの面積)

中間目標値	1,600㎡	目標値と実績値に差が出た要因	緑陽公園(第1期)・廻間公園の整備完了により、目標としていた公園面積を中間実績値時点では達成している。
中間実績値	1,600㎡		

指標②(市民一人当たり公園面積)

中間目標値	11.1㎡/人	目標値と実績値に差が出た要因	新設公園の整備を完了したが、目標としていた公園面積を達成できなかった。緑陽公園の買収が進まなかったこと。また、人口増加により中間目標値を達成しなかったもの。
中間実績値	10.9㎡/人		

指標③(まちの公園・街路樹などに満足している市民の割合)

中間目標値	71.5%	目標値と実績値に差が出た要因	都市公園事業による新規公園の供用開始と、老朽化した公園施設の改修を計画通りに実施したことにより、目標以上の市民満足を得ることができたと思われるもの。
中間実績値	71.9%		

指標④(老朽化した公園施設の改築工事等の実施済み施設数)

中間目標値	14施設	目標値と実績値に差が出た要因	老朽化した施設の改修を計画通り実施することを目標としていたが、地区公園の大型複合遊具を優先的に改修したため、中間目標には達成しなかったもの。 実施施設数 12施設
中間実績値	12施設		

Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況(必要に応じて記述)

都市公園事業による緑陽公園の新設等により、緑のネットワークが形成された「緑あふれる快適都市」の実現に寄与するとともに、公園施設長寿命化計画の策定と老朽化した公園施設の計画的な改修の実施により、安全安心の確保と既存ストックの活性化が図られ、これまでの市の積極的な取り組みが、市民の満足度向上を促進している。

◆今後の方針

指標①(緑陽公園において災害時に広域避難場所等に活用できるオープンスペースの面積)

・緑陽公園(第2期)の園路や広場等の整備を進め、オープンスペースの確保を目指す。

指標②(市民一人当たり公園面積)

・都市公園事業(緑陽公園)については、第2期区域の用地取得が順調に進んでいるため、供用開始に向けた事業進捗を図る。

指標③(まちの公園・街路樹などに満足している市民の割合)

・未整備公園の事業進捗を図るとともに、既存公園施設の老朽化対策やバリアフリー化などの事業推進により、市民満足度の向上を目指す。

指標④(老朽化した公園施設の改築工事等の実施済み施設数)

・公園施設長寿命化計画に沿った公園施設の改修について、計画的な実施に努める。

◆中間評価の実施体制、実施時期

中間評価の実施体制	東海市 都市建設部 花と緑の推進課
中間評価の実施時期	令和3年3月
公表の方法	ホームページ掲載

参考資料

◆定量的指標

成果目標	当初現況値	中間目標値	最終目標値
緑陽公園において災害時に広域避難場所に活用できるオープンスペースの面積	1,600㎡	1,600㎡	8,600㎡
市民一人当たり公園面積	10.6㎡/人	11.1㎡/人	12.1㎡/人
まちの公園・街路樹などに満足している市民の割合	69.8%	71.5%	72.6%
老朽化した公園施設の改築工事等の実施済み施設数	3施設	14施設	23施設

参考図面

■ 基幹事業
A6-3 東海市公園施設長寿命化対策支援事業（市内12公園）

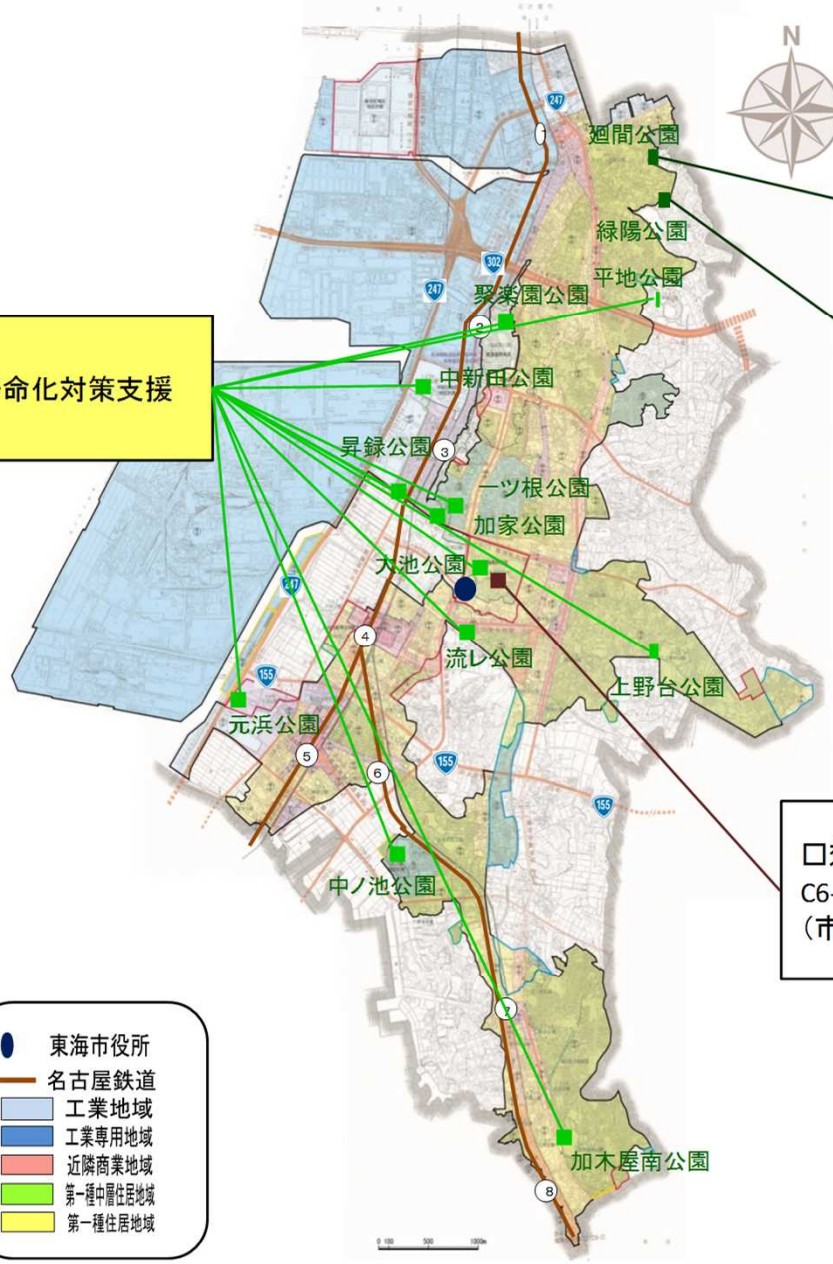
■ 基幹事業
A6-2 都市公園等事業（廻間公園）

■ 基幹事業
A6-1 都市公園等事業（緑陽公園）

□ 効果促進事業
C6-1 東海市安全安心事業（効果促進）（市内1公園）



- 東海市役所
- 名古屋鉄道
- 工業地域
- 工業専用地域
- 近隣商業地域
- 第一種中層住居地域
- 第一種住居地域



名古屋鉄道市内各駅			
① 名和駅	⑤ 尾張横須賀駅		
② 聚楽園駅	⑥ 高横須賀駅		
③ 新日鉄前駅	⑦ 南加木屋駅		
④ 太田川駅	⑧ 八幡新田駅		

0 100 500 1000

【基幹事業】

- 事業名 東海市公園施設長寿命化対策支援事業
(大池公園)
- 工事概要 複合遊具の更新
- 事業箇所 東海市中央町三丁目地内
- 事業主体 東海市
- 事業効果 老朽化した複合遊具を更新することで、公園利用者の安全・安心を確保し、既存公園の活性化を図り、市民満足度の向上に寄与した。



整備後



整備前



【基幹事業】

- 事業名 東海市公園施設長寿命化対策支援事業
(聚楽園公園)
- 事業概要 複合遊具の更新
- 事業箇所 東海市荒尾町東丸山地内
- 事業主体 東海市
- 事業効果 老朽化した複合遊具を更新することで、公園利用者の安全・安心を確保し、既存公園の活性化を図り、市民満足度の向上に寄与した。



整備後



整備前

